

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
to Rotary Club President & Secretary



超我の奉仕

職業奉仕に超我の奉仕を

職業奉仕の、職業とは、自分の現在の職業と私は理解しております。超我は、黙ってそっと他に与えること即ち愛、奉仕はその愛の実践であります。従って表題は、自分の今の職業を愛し、その職業実践を通じて他の人の為に利となる何かを、与えること、となります。愛は、争わず戦わず必ず平和を齎します。愛と平和、それはロータリーの究極の目標であると共に、職業奉仕の理想でもあるのです。

齢老いて定年退職、経済戦争に敗れ破産失職、その時、愛だ平和だなどと云ってられるか、それはもう御尤もなご意見ですが、寸時冷静を取り戻し貴方の直ぐ横に貴方が長年愛したロータリーが在ることを思い出して頂きたいのです。昨日与えた貴方いや私が、明日与えられる身になるかもしれません。ロータリーを愛した人にロータリーは、必ずお返しをするでしょう。それは知識や技術であって金銭ではないのです。そして確認しますが、ロータリーの与え、与えられる全ては個人、であり私、貴方の組織は、私貴方自身で発展、維持、あるいは挽回復帰させねばなりません。

職業奉仕が実現できるか否か、私は常に私の職場に自問自答しながら臨んでいます。親から貰ったこの身体頭脳、動く限りは人のために使わせて貰う積もりであります。

財団法人 ロータリー米山記念奨学会に超我の奉仕を

先ずは2006年度、米山奨学生数が2005年度並の800名を確保したることに対し、これもロータリアン皆々様の超我の奉仕を戴いた御蔭と、厚く御礼申し上げます。

国際ロータリーにおいて、定款上他地区合同プログラムの範疇と説明されているのみの米山奨学会であります。今や私立としては、日本最大の奨学財団と成りました。

教育の重要性について、日本のロータリアンが如何に真摯に思考しているかの、これは成果であります。一方、本財団役職員皆様の不断のご努力により、法的安定性の確保と税制上の優遇、日本人奨学生枠の拡大、量よりも質の英断が生んだ大学指定校の増加は本邦に於ける奨学制度の模範とも云えましょう。

積算での功労者表彰制度も出来ております。1人半期2,000円以上、年4,000円以上の普通奉仕と、クラブ会員30名までで1人、50名までで2人、70名までかそれ以上で3人の功労者、特別奉仕を何卒宜しくお願い申し上げます。

国際ロータリー 第2790地区
ガバナー 山中 義忠 (船橋南RC)



「職業奉仕月間」に因んで

職業奉仕委員会カウンセラー

パストガバナー 北原 敬市

ロータリーに於ては、職業奉仕が原点であるといわれていますが、その根拠についてはロータリーが、如何なる社会情勢の下で、どのようにして誕生し、発展を遂げてきたか、その発展的経過の歴史を紐解いてみれば納得して頂けると思いますので、ここでは紙面の都合上その詳細については省略させていただきます。ロータリー・クラブでは何故一業種一人制なのか、職業分類が重要視されるのか、それは職業奉仕がロータリーの原点であり、その底辺には倫理運動でもあるからともいえるからではないでしょうか。ロータリーの綱領第2項に示されている文言によれば、ロータリーは明らかに倫理運動であることを切実に物語っているといえましょう。そこで、職業奉仕について語るに当っては職業倫理というものが重要課題の一つであると考えねばならぬと思われされます。

自由競争社会に於て同業者との関係では食うか食われるかに関係にありますから人のことなど考えていると自分が食われてしまう即ち倫理など考える余地はないと考えて自分だけ儲けよう、自分だけ発展すればとして、失敗した例はよく耳にすることです。これに対し、自分の能力に応じて、管理能力の80%の商品しか作らず、それ以上の商品を作って若しそのなかから1つでも粗悪品があると顧客に迷惑をかけ、同時に自分の信用を傷つけてしまうからです。良質の商人は顧客に対して絶対的に責任を負いますから商品の質は落しません。これが職業倫理であります。自分の製造能力を越える分は同業者より求めてもらうようにする、これが同業共存共栄の倫理でもあります。

RIでは、毎年10月を「職業奉仕月間」と定め、すべてのロータリー・クラブとロータリアンが、ロータリーの職業奉仕の理想を実践し、また、職業奉仕の特別プログラムを実施することを奨励しています。



職業奉仕月間によせて

地区職業奉仕委員会 委員長 座古 榮夫

カール・ヴィルヘルム・ステンハマー国際ロータリー会長は、今年度のテーマとして「超我の奉仕」を選びました。当地区山中ガバナーは、超我の奉仕を奉仕の理想と考えておられます。お医者さんらしく人に優しい愛は世界平和の実現でもあるとも言われております。

地区職業奉仕委員会は、ロータリアンの皆様に職業奉仕の重要性を伝える大切な役目があります。職業奉仕は職業を通じて地域社会に貢献する事です。常にロータリアンは、国内外の助けを必要とするすべての人・地域に手を貸すことを忘れず継続し、奉仕活動を発展させる使命もあります。

少しずつ好転し始めた日本経済は未だ地方経済には届かず厳しい状況です。今の時代は不況のかたまりです。人はよく人生の試練とか壁と言いますが、そこにぶつかった時にうろたえたりおどおどしたりするもので、不況の壁はすごく長く感じるものです。この坂を越えたなら 幸せが待っている この歌の文句に期待して徐々に階段を登って行く努力が必要ではないでしょうか。

今回のテーマは「職業奉仕全般にわたって」であります。ご講演を渡辺隆パストガバナーにお願いしておりますので楽しみにして下さい。

地区職業奉仕委員会は10月16日（日）ホテルサンガーデンららぽーとにおいて研修会を開催します。一人でも多くの会員の参加をお待ち致しております。



「米山月間によせて」

地区米山記念奨学会委員会カウンセラー **森島 庸吉**

1952年に東京ロータリークラブは、日本のロータリーの基礎を築いた米山梅吉氏の功績と陰徳を記念し、奨学金制度として米山基金を発足させました。アジア諸国からの私費留学生の支援の為に産声を上げた奨学金制度も、財団法人ロータリー米山記念奨学会として50余年の歴史を重ねてまいりました。

この奨学事業の目的は、ロータリーの理想とする国際理解と国際親善の交流を深めるために優秀な奨学生を支援し、世界平和の創造と維持に貢献することにあります。当初アジアの発展と母国に貢献することを目指す日留学生の生活支援から始まった奨学事業も、現在では1999年に行われた会員へのアンケートの結果、「困窮した留学生の生活支援」から「明日を築く優秀な留学生の支援育成」へと変わってまいりました。また米山奨学事業の目的、使命、奨学金プログラム、奨学金額など多くのロータリアンが議論に参加し、2002年に行われた第2期の基礎調査に基づき更に検討を重ね、2006年からは制度が改編されることとなりました。

米山記念奨学会支援の卒業生は学友会を組織し、崔相龍前駐日韓国大使（現高麗大学教授）、スリランカ警察庁長官のチャンドラシリ・フェルナンド氏、ベトナム国立工科大学学長のダン・ルオン・モー氏をはじめ多数の学友達が、研究、教育、行政、政治、経済の各分野において、それぞれの母国で、日本で、更には国際的に活躍されており、第2790地区でもマレーシア出身で学友会会長でもある林保順氏が三菱総合研究所海外開発事業部で大活躍をされております。

去る8月に私は、地区100周年記念委員会の日台青年交流事業（団長長島PG・幹事鈴木PG）に、千葉レックス及びロータリーアクト代表の方達と台湾を訪問してまいりました。日台ロータリアン懇談会では、米山記念奨学会を支える日本のロータリアンに謝意が述べられ、学友がロータリアンとして奉仕活動に大変な貢献をされていることも報告されました。台湾セブンイレブンを統括する台湾最大の流通企業「統一企業集団」の総帥である徐重仁氏は、台湾の米山学友を中心に台北東海ロータリークラブを結成し初代会長に就任されました。また社会法人ロータリー米山会を組織し米山学友の奉仕活動の先頭に立って社会貢献をされております。同氏の案内で会社見学と懇談昼食会を設営していただきました。因みに台北東海ロータリークラブは、日本語で例会を行っているとのこと。2005～2006年度第3490地区で台湾第1号の米山学友のガバナーが誕生いたしました。羅東博愛病院副理事長許國文氏（台湾羅東西RC）です。許國文氏もロータリー米山会の精力的な会員として活躍されておられ、最終の日台親善夕食会には駆けつけて下さいました。



「米山月間に寄せて」

地区米山記念奨学会委員会 委員長 **妻島 不三二**

米山記念奨学会は米山梅吉翁が設立者ではなく、日本最初のロータリークラブ創立に貢献した実業家米山梅吉翁の功績を称え1952年東京ロータリークラブがその精神を受け継ぐ意味で始めた「米山基金」が全国ロータリークラブの共同事業として広まり、現在に至っております。

米山奨学会は、将来日本と母国との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。

優秀とは「学業」に対する熱意や優秀性はもちろんのこと「異文化理解、コミュニケーション能力」への意欲や能力に優れていることが必要であり、米山奨学生はロータリークラブを通して日本文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリークラブの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となることを期待しています。

米山奨学事業は奨学金を支援するばかりでなく、世話クラブやカウンセラーによる1対1の奨学生に対する心のこもった親身のお世話は他の国費奨学生や他の多くの民間奨学団体にもみられない奉仕活動としての特色をもっており、現在のRI理事会も米山奨学事業の奉仕活動を称賛しておられるとのこと。

しかしながら、このすばらしい事業も米山基金のすべてが、ロータリアンの寄付金を財源として支えられているため、厳しい経済状況と会員の減少により今年度の寄付金実績は全体で前年度比3.88%の減少となりました。

当地区は全国34地区の中で第20位、全国一人平均13,975円のところ当地区一人平均13,146円で全国平均を下回っております。地区の寄付実績と有資格者数により奨学生の数も決ります。過去の最大奨学生数41名から現在は25名に減員されました。

2005年4月から全国で1,000名採用が800名に、月額奨学金が大学院生15万円が14万円に、学部生が12万円が10万円に減額され2006年4月からカウンセラー補助費月額2万円は廃止となり世話クラブ活動補助費の奨学生一名あたり月額3万円が4万円に増額になりました。

米山奨学事業は厳しい状況にありますが、物心両面において米山奨学生を支えてきたすばらしい米山奨学事業を発展継続させるため全ロータリアンのご理解とご協力をお願い申し上げます。



米山月間に寄せて“学友会”について

米山奨学会 学友担当 香取 信治

学友会の活動目的は、米山奨学期間終了後も元米山奨学生(学友)及び現役奨学生とロータリアンとの交流を深め、ロータリーの理想とする国際交流と親善および平和の創造と維持に貢献することを目的とします。

また、特徴として学友および現役奨学生によって自主的に運営され、ロータリアンおよび米山奨学会が協力・支援します。関係するロータリー地区との協力・連絡体制の強化はもちろんのこと、学友とロータリアンとが相互に影響しあえる人間関係の構築が望まれます。

以上のようにマニュアルに謳われています。

しかし本年度学友担当に就任しましたが感じられる事はこの組織の顔が全然見えず、昨年度委員長在職中もただ学友会の林会長一人が地区大会及び新規奨学生オリエンテーションに参加された時に会話を交わただけで、普段の交流はほとんど無いという現状です。また、当地区の学友会の役員構成並びメンバーも勉強不足の為なのか当委員会委員長および委員も把握していないというのも現実です。

現役の奨学生とは、研修旅行や各会合と一緒に飲んだり食べたり話したりして顔見知りになり、米山の委員と学生との関係以上の親しみも沸き、良い関係を保っていますが、期間終了とともに社会人になる学生、またより以上の勉学に勤しむ学生と個々に多忙になり時間も中々取れない様子の現状で関係が遠のいていくのも流れです。

以上の事から、本年は妻島委員長並びに各委員と協議を行い学友会のメンバーとの意思の疎通を図り、学友会本来の活動とより良い運営が出来るように働きかけを行いたいと思っております。

また、地区内クラブの海外姉妹クラブからの訪日時を通訳、オリエンテーション時のお手伝い、新奨学生の指導等在学友会に依頼する中から米山委員会並びロータリアンとの絆を深め国際交流および親善を図りたいと考えています。

この事が、各ロータリアンが米山奨学生に対する認識を今以上に高め奨学金を提供している意義も、より深く理解してもらえ、今後の寄付状況により結果として反映されると思っております。

これからも、この素晴らしい米山制度をより多くのロータリアンや以外の人達にも深く認識を持って貰えるように努力する所存ですので、皆様のご協力をお願い致します。

最後に、奨学生の面倒をお願いしています各クラブ並びカンセラーの方々に深く感謝申し上げます。



RI第3660地区訪日及び 第39回インターアクト年次大会について

インターアクト委員会 委員長 坂井 健治

2005年8月20日成田空港に私と三浦地区委員の2人でRI第3660地区韓国釜山の訪日団を御迎えに専用バスで行きました。インターアクト部員34名朴受鐵インターアクト委員長他ロータリアン3名顧問教師3名総勢41名が来日され千葉スポーツセンターで日韓親善交流会を山中ガバナー始め多くのロータリアン、昨年と今年の韓国国外研修に参加のインターアクトクラブ員、合計66名の参加者で開催されました。和気あいあいの内に式を終了。夕食の後、千葉スポーツセンターに宿泊、翌21日はバスでディズニーランドへ行き1日を楽しみ過ごし、当日は木更津市にあるホテルロイヤルヒルズ八宝苑で宿泊。翌22日朝、横浜へ出発して行きました。訪日団が皆楽しく少しでも日本を理解し友好を深めて帰ってくれたことと思います。10月7日～10日の国外研修でお会い出来ることを楽しみにしています。

8月23日第39回インターアクト年次大会がホストクラブ県立千葉商業高等学校、スポンサークラブ千葉西ロータリークラブのもと、千葉市民会館で開催されました。総勢220名の方々に暑中参加して頂き誠にありがとうございました。「深めよう国際理解、広めようボランティア」をテーマに、午前の部の「おもしろカルチャートーク」福永佳津子氏(海外生活カウンセラー)の海外における子育てについて日本とアメリカの大きな違い、特に赤ちゃんを仰向けに寝かせるのとうつ伏せに寝かせる育児の違い、家の中で過ごしている子より外出する子の方がずば抜けて頭が良かった話、風邪を引いたときの治療方法が国によって全く違うこと。これから子育てをしていくであろうインターアクターにとって大変参考になったのではないのでしょうか。

海外旅行をする時には自分の考えを捨てて行く事により、その国の良い所を素直に吸収する事が出来るのではないのでしょうか？

午後の分野別体験では韓国語講座を聞いて私自身韓国には何回となく行っておりましたがハングル語の基本をお聞きして初めてハングル語を少し理解した気がしました。手話講座の皆様も真剣に練習していました。また千葉駅前での募金活動に参加された方は暑い中、わずか1時間のあいだに5万円以上を集めて頂きご苦労様でした。サムルノリ体験をした方は簡単そうで大変難しい事が良くわかったと思います。

渡辺カウンセラーがお話になられました「I`am OnlyOne.But I`am One.」という言葉にある様に皆様方一人一人が国際親善と社会奉仕活動に参加される事をお願いしたいです。

訪日と年次大会開催にご協力頂きましたロータリアン・インターアクト部員・顧問教師の皆様々に深く感謝し、御礼申し上げます。

地区大会記念ゴルフ大会参加のお礼

国際ロータリー第2790地区 2005～2006年度

ゴルフ大会実行委員長 鈴木 孝一

平成17年9月16日(金)の地区記念ゴルフ大会には多数のロータリアンの方が参加頂きまして大変有難うございました。大会会場は18ホールで各ホールごとにご迷惑をかけたことと思います。

そして、パーティー会場での長時間お待たせしたこと、これもよい季節と天気がよかったことで、ご勘弁のほど宜しくお願い致します。素晴らしい大会で終わることが出来ましたことを参加いただいた各クラブの方々に感謝致します。



プレー風景



プレー風景



プレー風景



土屋 亮平バスターガバナーの音頭にて地区ならびに会員の皆様の発展と健勝を祈念して乾杯



ゴルフ大会が盛大に行われたことを感謝して、表彰式で挨拶する山中 義忠ガバナー

ガバナー公式訪問日程(10月)

月	日	曜日	クラブ名	分区	
10	4	火	荻原中央	6	
	5	水	成田コスモポリタン	9	
	6	木	佐倉	11	
	6	木	佐倉西	11	★
	12	水	館山	5	
	14	金	旭	7	
	18	火	四街道	11	
	20	木	流山	13	
	24	月	市川シビック	1	★
	26	水	柏	10	
	27	木	館山ベイ	5	★
	28	金	柏西	10	
	28	金	松戸東	12	★

☆☆ 例会場変更のお知らせ 富津 RC 例会場

ホテル山の上 富津市湊 699
TEL 0439-67-0388

10月

職業奉仕・米山月間

Vocational Service Month

6日(木)	WCS委員会 第4回委員会 R財団委員会 第4回委員会 インターアクト委員会 第18回国外研修会
7日(金)～ 10日(月)	クラブ奉仕委員会 情報研究会
10日(月)	職業奉仕委員会 第4回委員会
13日(木)	第3回ガバナー補佐会議
15日(土)	RYLA委員会 第4回委員会 RYLA実行委員会 第2回委員会 米山記念奨学委員会
16日(日)～ 17日(月)	米山梅吉記念館 探訪旅行
16日(日)	地区職業奉仕研修会
22日(土)	職業奉仕委員会 第5回委員会
23日(日)	野田セントラルロータリークラブ 15周年記念式典
29日(土)	青少年交換委員会 第2回オリエンテーション
上旬	第3回地区諮問委員会 米山奨学記念委員会 委員長会議

地区大会のご案内

日時 2005年(平成17年)
11月19日(土)・20日(日)

会場 ホテルニューオータニ幕張
千葉市美浜区ひび野2-2
電話 043-297-7777

登録料 会員 12,000円
家族 6,000円

この時計塔は船橋市と姉妹都市であるデンマーク王国オーデンセ市の友好のシンボルとして、J.R.船橋駅北口広場に建立されたものです。



EXCURSION

岸田今日子さんのおしゃべりタイム
大会2日目 12:30~14:50
(要予約 先着50名)

PROGRAM

会長・幹事会

13:30 登録
14:00 点鐘
14:40 大会決議協議
前年度決算・監査報告
15:10 各委員会活動報告
16:10 ロータリー文庫運営委員会報告
16:20 記念講演
『人にやさしい超音波診断
— その開発物語 —』

17:10 点鐘
会長・幹事以外の方の席も設けてあります。
どうぞ自由にご参加ください。

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会(要予約)

17:30 開宴
アトラクション
(財団学友 森分千恵子さん外)

1日目

全体会議

9:00 登録
9:50 点鐘
10:30 来賓ご挨拶
RI会長代理講話
11:30 記念講演
『道草をくいながら』

昼食休憩

13:30 表彰・紹介
15:00 四種委員会報告・決議採決
ガバナーエレクト紹介

大懇親会

16:20 点鐘
16:45 開宴
アトラクション

2日目

記念講演

19日16:20

順天堂大学名誉教授
和賀井敏夫 先生
『人にやさしい超音波診断
— その開発物語 —』



20日11:30

女優 岸田今日子 様
『道草をくいながら』



▼ホテルニューオータニ幕張 案内図



1月20日(日)は医療センター隣に臨時駐車場があります。

地区大会事務局

〒273-0851 船橋市馬込町952-8 ガバナー事務所内

ホスト 船橋南ロータリークラブ

コ・ホスト 船橋・船橋西・鎌ヶ谷・船橋東・船橋北・船橋みなと 各ロータリークラブ

TEL 047-333-8850 FAX 047-333-8850

E-Mail: ri2790go2005-06@crocus.ocn.ne.jp

☆☆文庫通信(217号)☆☆

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリーの心を尋ねて

- ◎「ロータリー入門書 2005~2006年度版」
前原勝樹・重田政信(改訂) 2005 190p
[申込先: 重田政信 FAX(027)363-4338]
- ◎「理想的なロータリークラブの条件」
南園義一 2005 3p (D.2730 月信)
[申込先: ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ロータリーの心を尋ねて 追録」
松田尊文 大牟田 R.C. 2005 18p
[申込先: 大牟田 R.C. FAX(0944)57-7220]

- ◎「ロータリーに生き抜かれた宮脇 富先生を偲び」 大田 R.C. 2005 39p
[申込先: 大田 R.C. FAX(0854)82-5121]
- ◎「ロータリーと米山奨学会」 島津久厚
2004 7p (D.2700 地区大会基調講演)
[申込先: ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「超我の人 米山梅吉の聲音」
米山梅吉記念館 2005 266p
[申込先: 米山梅吉記念館 FAX(055)989-5101]
- ◎「点描 米山梅吉」 谷内宏文 2005 369p
[申込先: 新風舎 TEL. (03) 3746-4648]
- ◎「『決議 23-34』を守る意義とその歴史一心のよりどころを守って」 D.2780 2005 8p (D.2780 地区史)
[申込先: ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「1911年11月号のThe National Rotarian 第1号に掲載のコリンズのスピーチ原稿」
8p (D.2680 月信)
[申込先: ロータリー文庫(コピー)]

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506

http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

新ロータリアン



山本忠雄
(市川東)
電気工業
平成17年8月30日入会



今井健夫
(船橋みなと)
土木工事
平成17年8月9日入会



酒井宏明
(千葉西)
不動産
平成17年8月6日入会



武重友章
(木更津)
老人ホーム
平成17年8月25日入会



吉野誠一
(木更津東)
社会保険労務士
平成17年8月31日入会



太田一哉
(木更津東)
イベント用品レンタル業
平成17年8月31日入会



窪田 謙
(富津シティ)
衣料小売
平成17年7月21日入会



村 誠
(東金)
商工会議所
平成17年7月19日入会



野口隆利
(東金)
和風料理
平成17年7月19日入会



戸村秀次
(東金)
病院
平成17年7月1日入会



石崎良行
(旭)
機械工具販売
平成17年9月2日入会



土橋直樹
(佐原)
地方銀行
平成17年7月28日入会



加瀬間 明彦
(成田)
日本料理
平成17年9月2日入会



布施国雄
(習志野中央)
家電販売
平成17年7月7日入会



鈴木将旦
(松戸北)
電気設備
平成17年7月1日入会



宮武孝之
(松戸中央)
建築設計
平成17年6月16日入会



関根まさ子
(松戸中央)
警備保障
平成17年9月1日入会



石坪哲二
(松戸中央)
損害保険
平成17年6月9日入会

ベネファクター



橋 昌孝
(成田)
第2回目



市村公道
(成田)
第1回目



日暮俊久
(成田)
第1回目



宇佐見 透
(千葉幕張)

マルチプルPHF



安藤正義
(東金)
第2回目



細矢正雄
(成田)
第2回目



平山金吾
(成田)
第9回目



橋 昌孝
(成田)
第3回目



原 勝美
(四街道)
第7回目

新PHF



宮原信道
(東金)

米山功労賞



林 正弘
(千葉港)
第9回目



及川喜和
(市原中央)
第3回目



黒田幸一
(銚子東)
第1回目



鈴木宏政
(銚子東)
第1回目



和田 誠
(銚子東)
第1回目



平山金吾
(成田)
第15回目



橋 昌孝
(成田)
第3回目

米山功労賞



藤崎壽路
(成田)
第4回目



市村公道
(成田)
第3回目



日暮俊久
(成田)
第1回目



久賀田 雅浩
(四街道)
第2回目



中野尚宏
(習志野中央)
第12回目

敬 弔

—謹んで哀悼の意を表します—



金光 義弘君 (新千葉RC)
逝去日：2005年9月2日
入会日：2001年7月4日
ローター歴
・ポールハリスフェロー
・米山功労者 (マルチプル 3回)



和田 憲次郎君 (千葉中央RC)
逝去日：2005年8月9日
入会日：1977年9月7日
ローター歴 チャーターメンバー
・1977～1979 初代クラブ会長
・2002. 1～ 名誉会員
・ポールハリスフェロー
・米山功労者 3回



松井 三郎君 (鴨川RC)
逝去日：2005年7月11日
入会日：2004年4月8日
ローター歴



織戸 勝雄君 (習志野RC)
逝去日：2005年9月5日
入会日：1969年7月1日
ローター歴
・1973年 クラブ幹事
・1976年 クラブ会長
・1981年 分区代理
・1982年 ガバナー

R. I. 第2790地区(千葉)2005年8月出席・会員数報告

分 区	クラブ名	出席率	例 会 数	会 員 数								分 区	クラブ名	出席率	例 会 数	会 員 数							
				女	男	7/1	女	男	今月	増減	女					男	7/1	女	男	今月	増減		
第1 分 区	市 川	100	3	0	47	47	0	49	49	2	第6 分 区	大 多 喜	94.30	4	2	20	22	2	21	23	1		
	市 川 東	97.29	4	0	55	55	0	55	55	0		横 芝	90.00	4	0	33	33	0	32	32	-1		
	市 川 南	80.30	3	0	22	22	1	22	23	1		茂 原 東	88.98	4	3	31	34	3	31	34	0		
	浦 安	84.60	3	0	54	54	0	54	54	0		茂 原 中 央	93.10	4	4	25	29	4	25	29	0		
	市川シビック	74.99	4	0	41	41	0	41	41	0		大 網	62.04	3	2	34	36	2	34	36	0		
第2 分 区	船 橋	94.53	4	0	33	33	0	33	33	0	第7 分 区	東金ビュー	88.00	4	1	26	27	2	26	28	1		
	船 橋 西	87.55	3	2	41	43	2	42	44	1		銚 子	92.07	4	1	51	52	1	52	53	1		
	鎌 ケ 谷	88.89	3	2	29	31	2	29	31	0		旭	81.00	3	0	52	52	0	52	52	0		
	船 橋 東	86.21	3	3	29	32	3	29	32	0		八 日 市 場	75.50	4	0	38	38	0	38	38	0		
	船 橋 南	98.10	4	3	24	27	3	24	27	0		銚 子 東	75.58	4	0	54	54	0	54	54	0		
	船 橋 北	85.00	3	0	8	8	0	8	8	0		第8 分 区	佐 原	73.47	4	0	50	50	0	51	51	1	
船橋みなと	69.23	4	9	21	30	8	22	30	0	多 古	81.27		4	0	23	23	0	23	23	0			
第3 分 区 A	千 葉	82.31	4	0	76	76	0	78	78	2	第9 分 区		小 見 川	83.06	4	0	31	31	0	31	31	0	
	新 千 葉	94.99	4	0	49	49	0	50	50	1			佐 原 香 取	92.30	4	0	21	21	0	24	24	3	
	千 葉 西	88.41	4	4	50	54	4	51	55	1			成 田	100	3	0	48	48	0	49	49	1	
	千 葉 中 央	87.39	3	0	40	40	0	43	43	3		八 街	87.50	4	2	41	43	2	41	43	0		
	千 葉 幕 張	88.24	4	5	32	37	5	32	37	0		印 西	85.71	4	0	28	28	0	28	28	0		
	千 葉 東	70.32	4	2	28	30	2	29	31	1		印 旛 中 央	83.30	3	0	4	4	0	4	4	0		
第3 分 区 B	千 葉 若 潮	80.55	3	1	45	46	1	45	46	0	第10 分 区	白 井	75.00	4	0	22	22	0	22	22	0		
	千 葉 南	80.99	3	5	47	52	5	47	52	0		富 里	82.41	4	0	28	28	0	28	28	0		
	市 原	82.50	4	3	47	50	4	46	50	0		成田コスモポリタン	74.82	4	0	54	54	0	54	54	0		
	千 葉 港	81.11	3	0	28	28	0	30	30	2		柏	71.65	4	3	30	33	4	32	36	3		
	市 原 中 央	83.30	4	1	50	51	1	50	51	0		我 孫 子	77.80	4	0	27	27	0	27	27	0		
	千 葉 北	68.47	4	3	22	25	3	22	25	0		柏 西	92.52	3	1	47	48	1	48	49	1		
第4 分 区	千 葉 緑	69.79	3	3	30	33	3	29	32	-1	第11 分 区	沼 南	85.63	3	1	24	25	1	24	25	0		
	木 更 津	83.43	4	0	41	41	0	46	46	5		柏 南	93.40	4	2	35	37	2	36	38	1		
	上 総	79.81	3	0	22	22	0	23	23	1		習 志 野	77.99	4	1	40	41	1	40	41	0		
	富 津	91.00	5	1	22	23	1	22	23	0		八 千 代	86.00	3	0	54	54	0	54	54	0		
	富 津 中 央	93.94	3	0	22	22	0	22	22	0		佐 倉	58.30	3	2	17	19	2	19	21	2		
	木 更 津 東	91.50	4	0	45	45	0	47	47	2		四 街 道	77.00	4	4	21	25	4	21	25	0		
	君 津	93.69	4	3	43	46	3	47	50	4		八千代中央	76.90	4	0	30	30	0	30	30	0		
	袖 ケ 浦	100	4	2	19	21	2	22	24	3		習志野中央	82.30	3	2	31	33	2	34	36	3		
第5 分 区	富 津 シ テ ィ	82.50	4	0	19	19	0	20	20	1	第12 分 区	佐 倉 西	69.75	3	2	14	16	2	14	16	0		
	館 山	85.81	4	3	55	58	3	56	59	1		松 戸	85.00	4	0	41	41	0	45	45	4		
	鴨 川	84.40	4	1	26	27	1	25	26	-1		松 戸 東	86.02	3	0	53	53	0	55	55	2		
	勝 浦	88.90	3	1	35	36	1	35	36	0		松 戸 北	89.80	4	0	44	44	0	44	44	0		
	千 倉	82.14	3	0	28	28	0	28	28	0		松 戸 中 央	67.48	3	4	40	44	4	40	44	0		
	鋸 南	86.90	4	2	19	21	2	19	21	0		松 戸 西	79.69	4	0	32	32	0	32	32	0		
第6 分 区	館 山 ベ イ	79.67	3	0	26	26	0	25	25	-1	第13 分 区	野 田	83.75	4	6	50	56	6	50	56	0		
	茂 原	91.41	2	5	70	75	5	70	75	0		流 山	72.83	3	2	24	26	2	25	27	1		
	東 金	76.00	4	0	31	31	0	34	34	3		野 田 東	75.00	3	0	40	40	0	40	40	0		
	大 原	91.00	3	1	21	22	1	22	23	1		流 山 中 央	71.60	3	2	25	27	2	25	27	0		
											野田セントラル	87.88	4	0	35	35	0	36	36	1			

クラブ数 85R.C.

2005年7月 1日地区会員数
2005年7月末日地区会員数
2005年7月 1日地区女性会員数
2005年7月末日地区女性会員数

3,072 人
3,129 人
112 人
115 人

当月平均出席率
増減
女性会員増減

83.47 %
57
+ 3